

2021年度 災害支援活動者養成研修

- 【目的】 頻発する自然災害に対し我々社会福祉士は何か出来るか、何をすべきか。災害時における被災者の生活課題の解決やその後の生活の安定のために制度などを活用しながらソーシャルワークを展開できるような力の修得を目指します。災害支援活動の災害ボランティアや、DWATのチーム員登録を希望される方は、ぜひこちらの研修を受講ください。
- 【開催日時】 2022年1月8日（土）9：30～18：00
2022年1月9日（日）9：30～16：05
- 【会場】 クローバープラザ508研修室A（福岡県春日市原町3丁目1-7）
感染状況によってはオンラインでの開催とすることもありますので、予めご了承ください。
- 【参加費】 会員 11,000円 県外会員 16,500円 非会員 22,000円
- 【定員】 30名
- 【受講要件】 **社会福祉士有資格者、かつ下記の事前課題を期日までに提出できる方**
- 【単位】 認定社会福祉士制度：地域社会・多文化分野 1単位 認証番号 20170028
(高齢、障害、児童・家庭、医療分野へ振替えできます。)
生涯研修制度：1単位
- 【申込方法】 F A Xもしくはホームページの「研修会の参加申込受付」でお申込みください。
申込締切後、正式な案内を郵送いたします。その後、指定口座にご入金頂き、確認でき次第受講確定となります。
- 【申込締切】 2021年12月13日（月）

【講師及び内容（予定）】

2022年1月8日（土）		受付開始9：00～
9：30～11：00	「ソーシャルワーカーによる災害支援」	木山 淳一氏（福岡県社会福祉士会）
11：10～12：10	「災害救助法と支援制度」	松尾 朋氏 （松尾・足立法律事務所 弁護士）
12：55～13：55	「災害対応ガイドライン・マニュアルの理解」	多田 祐二氏（福岡県社会福祉士会）
14：05～15：05	「社会福祉士による支援活動の実際Ⅰ～支援を受け入れた立場から～」	遠山健吾氏 （熊本県益城町社会福祉協議会）
15：15～18：00	「社会福祉士による支援活動の実際Ⅱ～支援に赴いた立場から～」	木山 淳一氏（福岡県社会福祉士会）
2022年1月9日（日）		受付開始9：00～
9：30～11：00	「被災者心理の基礎的理解」	姫島源太郎（福岡県臨床心理士会）
11：10～12：10	「福岡県社会福祉士会の被災地における支援活動について」	木山 淳一氏（福岡県社会福祉士会）
13：00～16：05	「社会福祉士による支援活動の実際Ⅲ～支援に赴いた立場から～」	木山 淳一氏（福岡県社会福祉士会）

- 【修了要件】 全課程に出席のうえ事後課題を期日までに提出し、合格すること。
(基準に達しない場合は1回のみ再提出を認める)

- 【事前課題】 受講者の在住又は職場のある市町村の防災計画を読み、避難所や福祉避難所の場所を確認し、避難所の運営方法を調べ1,200字～1,500字のレポートを作成する。
※事前課題については受講決定通知と合わせて改めてご案内します

【お問合せ先・申込先】

公益社団法人福岡県社会福祉士会 事務局 : 木山 (担当理事)
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-9-12 アイビーコートⅢビル5F
TEL 092-483-2944 FAX 092-483-3037
E-mail info@facsw.or.jp